

# TAMA AREA ROAD RACE EXPRESS

スタート地点・武蔵野の森公園  
2021.7/24 sat 25 sun



男子 >>> 7/24 sat 11:00 スタート | 女子 >>> 7/25 sun 13:00 スタート

# TOKYO 2020

Special!

栗村修が解説するロードレースの裏側

Recommend!

観戦は東京2020大会  
コミュニティライブサイトで!



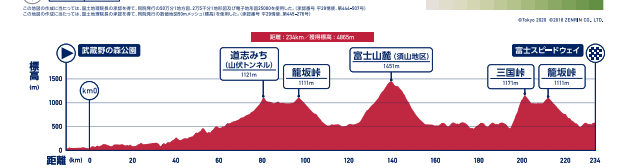
「自転車競技ロードレースを  
都内で楽しもう！」

ロードレース(男子)コース



## 東京・多摩エリアから富士山麓へと続く 美しくハードなコース設定

待ちに待った東京2020オリンピックの自転車競技ロードレースが開催される。57年ぶりに東京で開催されるオリンピックの自転車競技ロードレースは、東京の西部、多摩エリアをスタートして富士スピードウェイでフィニッシュする。そのコースは由緒ある神社や、多摩地区の美しい住宅街、近代的な街並みを経由。そしてダイナミックなアップダウンを経て富士山エリアへと続く、自転車競技ロードレース史上屈指の、美しくそしてハードなコース設定となった。そしてそこに、世界最高峰のロードレーサーたちが集結する。ロードレースの魅力は自転車とは思えないそのスピードと、メダルに向けた戦いの駆け引きにある。自転車ファンならずとも、ぜひその世界最高峰の走りを体感してほしい。



上は男子のコース&高低差図。男子はパレード走行を含め総距離約244km、獲得標高（上りの標高差の合計）約4865m。多くの選手が上りで消耗して完走すべからざるのでは、と予想されるほどの厳しいコースレイアウトだ。女子も総距離約147km、獲得標高約2692mで、こちらも上りの戦いになる。男女ともに武蔵野の森公園をスタート、都内を抜けた後は道志みちを経由して山中湖へ。男子は富士山麓の厳しい上りをこなし、富士スピードウェイへゴールする。

## 日本のみなさんの 熱い声援を背に



Profile●1984年9月22日生まれ。ワールドチーム「バーレーン・ヴィクトリアス」で走る日本のエース。2009年、ツール・ド・フランスを日本人初完走したのを皮切りに、「グランツール」に14度出場し、すべて完走。ロンドン大会、リオ大会にも出場するなど経験豊富

世界で勝負する日本のエース

日本代表

## 新城 幸也

Yukiya Arashiro

### 東京2020をこう走る

自分がトップレベルでいられる、限られた時間にめぐってきた東京2020オリンピック。これは運命だと思いましたね。自分は海外を拠点に選手生活を送っているから、言ってみれば常にアウェイなわけです。今はさすがに17年もフランスにいますので、そういう感覚ではなくなってきましたが……。それが逆の立場になるわけで、ふだんいっしょに走っている海外の選手たちをホームに迎え、レースができる喜びは大きいです。自宅から行けるオリンピックですよ(笑)。そして日本の皆さんに本物のロードレースを見てもらえるのが本当に楽しみです!!

### 勝負のポイントはココ

強豪国に比べれば、選手の人数も差がありますし、はっきり言ってコース的にも自分たちにアドバンテージはありません。でも、だからと言ってチャンスがないわけではありません。それがロードレースのおもしろいところでもあるわけです。同じ日本代表の増田選手も私もベテランと言われる年齢ですから、経験値が最大の武器になるでしょう。そして、日本の皆さんの応援が背中を押してくれると信じています。たとえ会場に来られなくても、応援していただいている気持ちは伝わりますから! スタートラインに立つのが楽しみです。

## 緊張感を持って レースを楽しみたい



Profile●1991年4月25日生まれ。ヨーロッパのワールドツアーで戦う唯一の女子日本人プロ選手で、現在は「OANDA Japan」所属。2016年から2019年まで全日本選手権でロードレース、タイムトライアルともに4連覇するなど、その実力は国内で向かうところ敵なし

海外で走る唯一の女子日本人プロ選手

日本代表

## 與那嶺 恵理

Eri Yonamine

### 東京2020をこう走る

日本代表として東京2020オリンピックを走れるのは、名誉なこと。そして、それにふさわしい体制の日本チームで戦いたいと思ってきました。現在私はヨーロッパでプロとして走っていますので、そこでの結果を最優先して狙っています。ですから東京2020だからといって気負うことなく、世界選手権、フランダーズクラシック、アルデンヌクラシックなどと同じ準備と緊張感を持って走りたいと思います。応援してくれる家族、後援会の方々、支えてくださった武井亨介コーチ、「フォルツァ」のみなさん、そしてスポンサーの方々のためにも頑張ります。

### 勝負のポイントはココ

獲得標高が2692mくらいですが、私がふだん走っているヨーロッパの山岳の多いレースに比べると勾配もそれほど厳しくなく、コースも道幅も広いので、個人的にはそれほど難しいコースだとは思っていません。単騎でのレースになってしまうかもしれないので、とにかく隠れてレースを進めます。強豪国のオランダが展開したあとは集団が「ふた」をされてしまう展開が予想されます。ですから第2集団からゴール手前の富士スピードウェイ内で抜け出し(リオのときも同様の展開で17位)、その集団の先頭でゴールするのが現実的な目標です。

奇跡のカムバックを果たした“不死鳥”

日本代表

## 増田 成幸

Nariyuki Masuda

### 東京2020をこう走る

昨年は日本代表選出を目標にして精神的にも肉体的にもハードな戦いをしてきました。コロナ禍で、代表に決まるまでつらいことの多かった1年でした。選ばれてほっとしていますが、それがゴールではありません。本番では過去最高の状態でスタートラインに立ちたいですし、最高のパフォーマンスを発揮できるように頑張らなきゃと思っています。自分は子どものころ長野オリンピックをテレビで見て、とても勇気をもらいました。かつての自分がそうだったように、この東京2020オリンピックを通して見ている人たちに感動や勇気を与えられればと思います。

### 勝負のポイントはココ

上りのキツイコースなので、やはりコロンビアなどクライマーがそろっているチームに警戒していきます。今回のコースは過去の大会と比べてもいちばん厳しい高低差。でも自分はこういうコースが得意なんです。新城選手は日本のエースですし、僕自身もこのコースでの走りに自信を持っています。非常に厳しい戦いになるとは思いますが、僕たちがメダルを獲得する可能性は決して0%ではありません。最高のパフォーマンスをふたりに発揮できれば、それが結果にもつながるんじゃないかと思っていますので、うまく連携していっしょに戦いたいです。

## 見る人に 勇気を与える走りを



Profile●1983年10月23日生まれ。2006年からプロとして走るベテランで、現在は宇都宮ブリッツェンのキャプテン。2013年シーズンには海外トッププロチームでも走る。2017年にバセドウ病を患い選手生命が危ぶまれたが、試練を乗り越え復活、ファンに感動を与えた

“尾根幹” 育ちのヒルクライムの女王

日本代表

## 金子 広美

Hiromi Kaneko

### 東京2020をこう走る

この東京で開催される東京2020オリンピックで走れることを誇りに思います。ここ1年半くらい長野に拠点を移して高地トレーニングを重ねるなど、今までで最高の力を発揮できるように頑張ってきました。その成果を試すのが楽しみです。私は2011年まで多摩市に住んでいました。ロードでコースデビューしたのも「尾根幹」です。そこが東京2020のコースになり、自分が走るのには不思議な気分。ともに競ってきたライバルがやめていくなかでも自分は走り続けてきました。家族やスポンサー、そして何よりこれまで頑張ってきた自分のために走りたくいです。

### 勝負のポイントはココ

脚にじわじわ来るコースなので、しっかり組み立てていかないと完走もできません。強豪のオランダチームがどう仕掛けてくるか。その見極めが勝負ですね。相模川にかかる小倉橋でコースが狭くなるので、逃げが決まりやすい。そこで前にいないとダメでしょうね。籠坂峠からはすごく下るので、上りで耐えて下りに入れば、ついていけるかなと。私は與那嶺選手のアシスト役なので、ボトルを渡すタイミングなども考えないと。日本女子は2人しか走りませんが、強い国で少人数参加の国もある。その動きによってチャンスが生まれるかもしれません。

## 東京2020を走る 誇りを胸に



Profile●1980年9月9日生まれ。イナメ信濃山形所属。2004年にMTBを始め、2008年ロードに転向。ヒルクライムを得意とし、国内最高峰のヒルクライムレース「マウンテンサイクルin乗鞍」で6連覇などの実績。2018年、2019年世界選手権ロードレース日本代表

# 立ち入り規制に注意して密にならない観戦を

東京2020オリンピック自転車競技ロードレースは、男女ともに武蔵野の森公園をスタート。東京都、神奈川県、山梨県、静岡県を通過して富士スピードウェイでフィニッシュする。そのうち東京都内を走るコースを地図と写真で紹介しよう。選手は武蔵野の森公園を出発したあと、東八道路、小金井街道を通り、府中市のけやき並木通りから大國魂神社の境内を抜ける。府中街道へ出て多摩川を渡る是政橋まではパレード走行で、まだレースは始まっていない。多摩川を渡る是政橋がオフィシャルスタート地点となり、ここからメダルに向けた勝負が始まる。

城山通りを抜け南多摩尾根幹線道路（通称・尾根幹）に入った選手たちは、いったん付近の住宅街を抜けてから再び尾根幹へ。美しい並木が続く上之根大通りから多摩中央公園通りを走り抜けて松が谷トンネルをくぐり、多摩ニュータウン通りで南大沢へ。小山内裏トンネルを経て、国道16号バイパスをくぐる坂下交差点の先で東京を抜け、神奈川県へと入っていく。武蔵野の森公園からここまでの距離は約37km、是政橋のオフィシャルスタートからは約27kmとなる。



**10** 多摩中央公園通り  
バルテノン多摩付近

多摩センター駅前から複合文化施設である「バルテノン多摩」や市民のオアシス「多摩中央公園」へと伸びるペDESTリアンデッキをくぐり、多摩ニュータウン通りへ。コースはさらに松が谷トンネルを抜けて、南大沢方面へ続く



**9** 豊ヶ丘小入口交差点

景観が高度に整備された多摩ニュータウン。モミジバフウの並木が美しい上之根大通り（写真）を抜け、コースは豊ヶ丘小入口交差点を鋭角に左折。ダウンヒルの先の鋭角コーナーは、テクニックの見せどころでもある



**11** 多摩ニュータウン通り  
南大沢付近

大規模ショッピングセンターがある南大沢は、多摩ニュータウンの一部として計画され、新しい住宅地のなかに自然が多く残されている。このあたりは交差点が立体交差になっている部分もあるが、レースはそのアンダーパス部分を通る



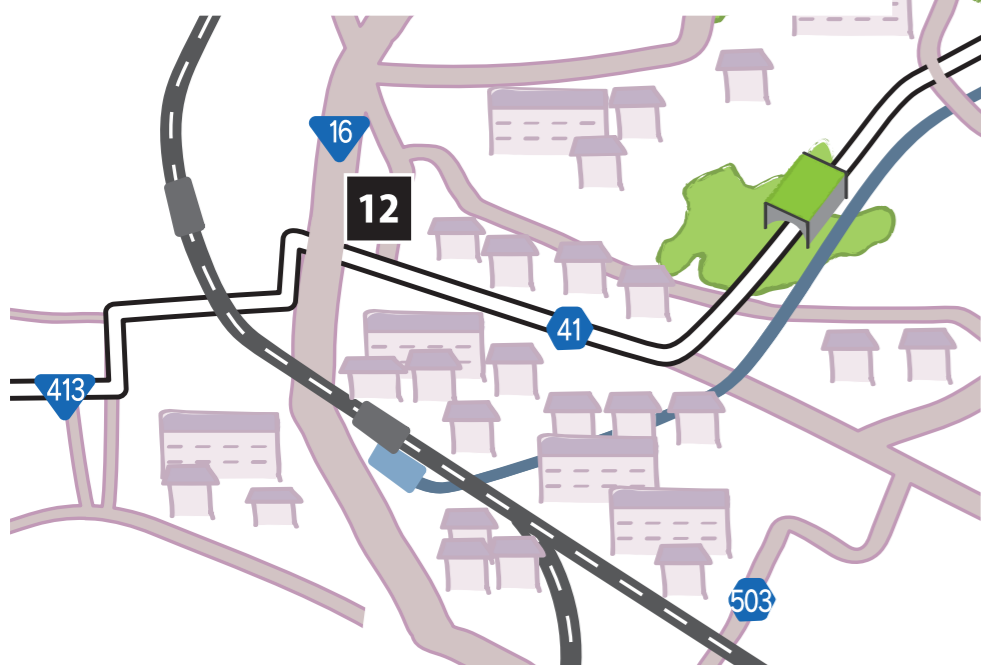
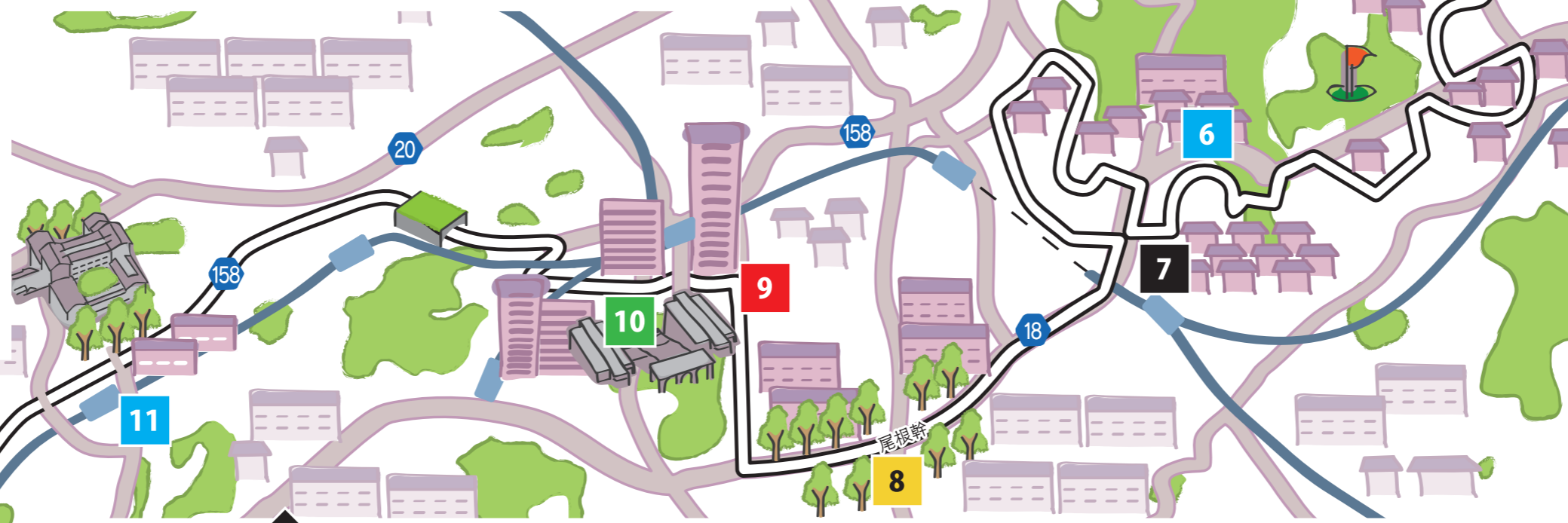
**8** 尾根幹・多摩東公園～  
南豊ヶ丘フィールド前

これを「ザ・尾根幹」という場所を選手が駆け抜ける。反対車線を逆走してきた選手たちは、途中で順行車線へ。このあたりの上りでアタックがかかってくる可能性も。集団は南豊ヶ丘フィールド前交差点から上之根大通りに入っていく



**12** 国道16号バイパス  
坂下交差点

小山内裏トンネルを抜けて多摩ニュータウン入口交差点を右折、コースは町田街道へ。国道16号バイパスをくぐる坂下交差点（写真）の先を左折して一方通行を逆走する形でレースを進め、境川が神奈川県との都県境となる



**7** 多摩東公園交差点

選手が2回通過する場所として注目されている交差点。写真右手側から尾根幹に入る集団は、交通規制された一方通行を逆走する形で右折。その後、聖ヶ丘・馬引沢エリアを抜け、今度は写真左側から手前方向へと右折して進む



**1** 武蔵野の森公園  
START

スタート会場となる武蔵野の森公園には本部施設のほか、多くの関係者用テントなどが立ち並び、スタートゲートも設置される。各国のチームカーもスタートを前にして集結、オリンピックレースのスタートにふさわしい雰囲気に



**2** 野川公園・東八道路

武蔵野の森公園から北に向かい、選手たちは東八道路に出る。野川公園、武蔵野公園、多摩霊園など公園の緑を横目に、集団は自分のコンディションを確かめつつ、走りやすい道をリラックスして走ることになるだろう



**3** けやき並木通り

京王線府中駅脇を南北に走る約500mの美しいけやき並木通り。国指定天然記念物に登録されており、府中市のシンボルのひとつとなっている。ここを抜けて、いよいよ選手は集団で大國魂神社へと入っていく



**4** 大國魂神社

大國魂（おおくにたま）大神を武蔵国の守り神として祀った社。この由緒ある神社の大鳥居をくぐりふだんは自転車走行が許されない参道を走るといって、外国人選手が感激すること間違いなしのシチュエーションが実現する



**6** 若葉台丘の手通り

是政橋から稲城市に入り、いよいよ東京のサイクリストにはおなじみの「尾根幹」に出たと思いきや、コースは稲城の美しい住宅街へと迂回。若葉台エリアでは、電柱のない広い空の下を選手が駆け抜ける



**5** 是政橋  
OFFICIAL START

合成斜張橋と呼ばれる国内でも数少ない橋梁形式で作られた是政橋。美しい斜めケーブルの右手に遠くゴールの富士山を望むこの橋が、オフィシャルスタート地点となる。ここから飛び出してアピールする選手も出るだろう

日本一のレース解説者

Profile●くりむら・おさむ プロ選手として走った後、チーム監督としても活躍。現在は日本を代表するステージレースの大会ディレクターを務めながら、テレビで国際レースの解説をするなど自転車ファンにはおなじみ。わかりやすい的確な解説が多くのファンを持つ



# 栗村修が解説する ロードレースの裏側

## ロードレースはチームプレー。 なのにメダルは個人のもの！

団体競技でも、フツウはすべての選手が自分のメダルを目指しますね。サッカーでは優勝すれば参加選手全員が金メダルです。でも自転車ロードレースは違います。チームで出場しても金メダルは1人です。オリンピックは国単位で参加するわけで、最大5人の参加枠。そしてそのうちの1人がメダルをとれば、その国の勝利・成功です。だから強豪国では、まず1人のエースを選び、その選手を勝たせるために、そのサポートに適した「アシスト」と呼ばれる選手をそろえる。エース級の選手を5人集めるわけではないんです。すべて監督が責任を負って代表を選ぶ、というのが最近のスタイルです。



たとえば5人で参加しても、1人のエースを勝たせるために残りの4人は動く

## 先頭を走っている選手が 有利なわけではない！

自転車レースで本当に強いメダル候補は、レース前半など大きな集団の中でじっとしていることが多いんです。ロードレースの戦術のキーワードは「長時間」と「空気抵抗」。男子で6時間を超える競技時間となる今回のレース。その長時間を平均時速40kmものスピードで走る選手には、風の抵抗をいかに避けるかが重要に。先頭を走ると大きな空気抵抗を受け不利になります。だから強い選手は、終盤にやってくるこそぞというチャンスまで、積極的に前に出ることはありません。つまりレースの序盤、中盤でレースの先頭を走っていても、メダルに近づいているわけではないんです。



メダルを狙う選手は、大集団の中で力を使わず、最後の勝負に備える

## ときに敵と協力するという シーンがあったりする！

強豪国を相手に、ときに少人数チームどうしが協力し合うことは珍しいことではありません。参加枠は1国最大5人ですが、日本チームは2人だし、1人しか出ていない国もある。人数が少ない国は不利ですね。でもそういう小さいチームが前半から協力して、先頭で風を受けるのを交代しながら、数少ないチャンスに賭けるなんてことも。でもその逃げ（集団から飛び出して少人数で先行すること）が万が一成功したとしたら、その協力してきた選手は最後ゴール前で敵に戻る。こういうルールブックには出てこない、いわば「人間ドラマ」がロードレースの魅力のひとつなんです。



違うチームどうしが協力しあって先行、チャンスを探ることは珍しくない

## 競技をしながら食べるという 世にも不思議なスポーツ！

6時間を超える競技時間のなかで、選手はエネルギー枯渇とも戦わなくてはなりません。サッカーのようにハーフタイムなどない自転車ロードレースでは、走り続けながらエネルギーや水分を補給します。また途中の補給地点や、さらにはサポートカーからもサコッシュと呼ばれる肩掛けバッグで追加の補給を受けとります。もちろん走りながらですよ。これをエースに届けるのがアシストの重要な仕事だったりもします。



レースの途中に、こうして補給食とドリンクを受け取る場所が設定される

注目すべきは  
ココなんです

## 東京2020自転車競技ロードレース応援してます

### 「途中」のドラマに注目したい

WATANABE

WATARU



マンガ「弱虫ペダル」作者

### 渡辺航さん

Profile●大人気の自転車マンガ「弱虫ペダル」(週刊少年チャンピオン/秋田書店)作者。みずからもロードバイク、MTBを愛好し、レースにも参加するほか、「弱虫ペダルレーシングチーム」監督も務める

ロードレースは映画と同じように、結果だけでなく途中のエピソードや人間模様がおもしろい。少ないチャンスをものにしよう、さまざまな動きがあるんです。有力選手が勝つとは限らない。まさに人生と同じです。そこに注目して映画をみるように観戦してほしいですね。このコースを小野田坂道くんが走ったら？長距離だし上りもキツイので一人では厳しいでしょうね。真波くんと御堂筋くんまでアシストしてくれたら、メダルの可能性もあるかもしれません。でもこの2人を説得するほうが大変かも(笑)。

### 世界最高峰の走りを目の前で

YASUDA

DANCHO



お笑いタレント・安田大サーカス

### 団長安田さん

Profile●トライアスロンにも本気でチャレンジしている「自転車芸人」。レース当日は稲城市のCLSにゲストとして登場。ナマの走りを見られるのを楽しみにしている

世界最高峰の選手が目の前を駆け抜ける！それだけで大興奮でしょ！これだけのメンバーの集結は、国内のほかのレースではありえへん。都内を走っているころは、きっとまだレースが動いていない段階。集団の選手が笑顔でおしゃべりしながら、でも時速40kmを超えるスピードで走るすごさを見てほしいですね。いつも僕がロードの練習をしている道志みち以降はレースも本格化。高温多湿の気候に慣れていて、コースを知っている新城選手、増田選手にもきっとチャンスがあると思う。ズバリ金メダルはあら……フィリップ!? (←出ません!)

### 「尾根幹」を走る選手を見たい！

MICHIBATA

KAREN



ファッションモデル

### 道端カレンさん

Profile●タレント、モデルとして活躍しながらトライアスロンでは一般女子の部で優勝するほどの実力者。自転車ロードレースも大好きで、ツール・ド・フランスを見に行ったこともあるほど

自転車ロードレースはとってとてもドラマチックなスポーツ。体力だけじゃなくて、技術や戦術など総合的な力が必要な競技なので、そこがおもしろいですね。先日、雑誌の取材でコースにもなっている「尾根幹」を走りに行ったんですが、きっとここから道志みちは自転車愛好家の定番コースになる、レガシーとして語り継がれるコースになると感じました。オリンピックは選手だけでなく観戦する私たちにも思い出を与えてくれるものだと思います。もし見に行けるんだしたら、ぜひ自転車に乗って見に行きたいな！



# 観戦は以下5市のコミュニティライブサイトで

新型コロナウイルス感染症の拡大状況、悪天候等により中止となる場合があります

**コミュニティライブサイト (CLS) とは？**  
 世界的なスポーツの祭典である「東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会」のもよみを、大型スクリーンによる競技中継で楽しみ、大会の感動と興奮を味わうことのできる特設会場。競技中継のみを行うパブリックビューイングと違うのは、それ以外に、競技体験、文化発信など、多種多様な催しが同時開催される点。多彩なゲストも登場し、スポーツのすばらしさや地域の魅力も存分に味わうことができる！  
 (※催し物の種類や内容は会場により異なります。詳しくは各市コミュニティライブサイトのホームページをご覧ください)

**府中市**

府中市境内  
 住所：府中市宮町3-1  
 ◎TEL：042-335-4006

*Cancel Cancel 中止になりました*

**稲城市**

稲城中央公園総合体育館  
 稲城市産業文化スポーツ部スポーツ推進課  
 ◎住所：稲城市長峰一丁目1番地  
 ◎TEL：042-378-2111 (内線644,645)

**多摩市**

多摩市立武道館  
 住所：多摩市諏訪4-9  
 ◎TEL：042-338-6947

*Cancel Cancel 中止になりました*

**八王子市**

八王子市総合体育館 サブアリーナ (エスフォルタアリーナ)  
 住所：八王子市狭間町1453-1  
 ◎TEL：042-620-7485

*Cancel Cancel 中止になりました*

**町田市**

町田市立白山公園  
 住所：東京都町田市小山ヶ丘5-4  
 ◎TEL：042-724-4442

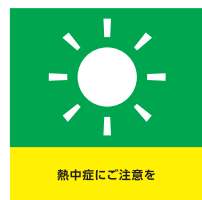
*Cancel Cancel 中止になりました*

**コミュニティライブサイトに参加するときのお願い**

- ▶ 会場によって事前申込が必要な場合があります。詳しくは各市のHPをご確認下さい
- ▶ 会場にはマスクを着用してお越しください
- ▶ 入場時の手指消毒・検温などにご協力ください

- ▶ 当日体調不良の方および体温が37.5℃以上の方は入場できません
- ▶ 会場では大声での応援は禁止です。拍手等での応援にご協力ください
- ▶ 状況により、イベント中止、内容変更、定員縮小などを行うことがあります。あらかじめご了承ください

東京2020大会 観客の皆さまへ  
 新型コロナウイルス感染拡大防止に  
 ご協力をお願いします。



©Tokyo 2020

東京2020オリンピック自転車競技ロードレース  
 都内コース体験イベント  
 スマイル・ロード・プロジェクト

東京8市 Smile Road project  
 に参加しよう！

自転車で東京2020自転車競技ロードレースコースの「都内部分」を実際に走って、コース各所に設けられたチェックポイント全制覇を目指す、アプリを利用したスタンプラリーを開催！ 事前に東京2020大会でトップレーサーが走るコースを体験しておけば、コミュニティライブサイトでの観戦も楽しさ倍増間違いなし！

■開催期間：2021年6月21日(月)～7月18日(日)  
 ■参加費：無料

イベントの詳細や参加方法はこちらをチェック！  
<https://smileroadproject.jp/>

主催：東京2020オリンピック自転車競技ロードレース8市合同連絡会

# 東京2020オリンピック 自転車競技ロードレース 主要参加選手名鑑

男子 >>> 7/24 sat 11:00 スタート

女子 >>> 7/25 sun 13:00 スタート

スタート地点 >>> 武蔵野の森公園

①生年月日 ②身長・体重 ③おもな戦績

## 男子/MEN



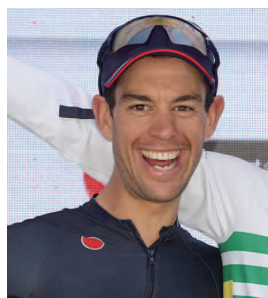
[ 英国 ]

GBR

ゲラント・トーマス  
Geraint Thomas

- ①1986年5月25日 ②183cm・70kg  
③2018ツール・ド・フランス総合優勝、2019ツール・ド・フランス総合2位、ツール・ド・フランス区間通算3勝、2021ツール・ド・ロマンディ総合優勝

イギリスチームのエースとして参戦するが、時には仲間に花を持たせる器量もあり、展開によってはアシストとなる。ウェールズ出身でラグビー好き。シニカルなSNS投稿も人気。



[ オーストラリア ]

AUS

リッチー・ポート  
Richie Porte

- ①1985年1月30日 ②172cm・62kg  
③2017・2020ツアー・ダウンアンダー総合優勝、2020ツール・ド・フランス総合3位、2021クリテリウム・デュ・ドーフィネ総合優勝

アシスト役として活躍したツール・ド・フランスでは、自らがエースとして乗り込むと不運な落車でリタイアを余儀なくされることも。タスマニア島出身で「タスマニアデビル」の愛称。



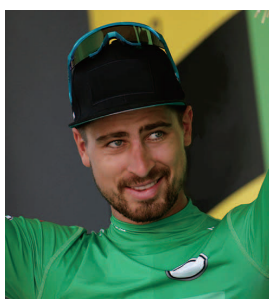
[ スロベニア ]

SLO

プリモシュ・ログリッチ  
Primoz Roglic

- ①1989年10月29日 ②177cm・65kg  
③世界ランキング1位、2019・2020ブエルタ・ア・エスパーニャ総合優勝、2020ツール・ド・フランス総合2位、ジロ・デ・イタリア区間通算3勝

現在世界ランキング1位。2020ツール・ド・フランスでは初優勝に王手をかけながら最終日前日の個人タイムトライアルで同胞ポガチャルに逆転負け。元スキー競技ジャンプ選手。



[ スロバキア ]

SVK

ペテル・サガン  
Peter Sagan

- ①1990年1月26日 ②184cm・78kg  
③2015・16・17世界選手権ロード3連覇、ツール・ド・フランスのポイント賞7回獲得、ツール・ド・フランス区間通算12勝

その言動から世界中のファンを魅了する現代のスーパースター。神出鬼没な走りでスプリント勝利したり、長距離を逃げ切り勝ちしたりする。世界選手権ロード3連覇は不滅の偉業。



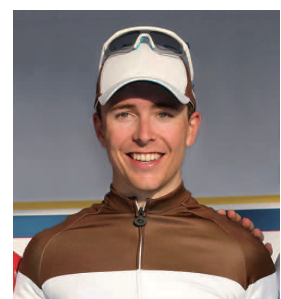
[ ベルギー ]

BEL

ワウト・ファンアールト  
Wout van Aert

- ①1994年9月15日 ②190cm・78kg  
③2020ミラノ～サンレモ優勝、2021アムステルゴールドレース優勝、ツール・ド・フランス区間通算3勝、2020世界選手権ロード2位

現ベルギーチャンピオン。不整地レースのシクロクロスでは2016年から世界選手権3連覇。ワンデーレースでは絶対的エース。ツール・ド・フランスではアシストに徹する。



[ フランス ]

FRA

ブノワ・コスヌフロワ  
Benoit Cosnefroy

- ①1995年10月17日 ②179cm・64kg  
③2017世界選手権U23優勝、2019ツール・デュ・リムザン優勝、2020エトワール・ド・ベセージュ優勝、2020フレッシュ・ワロンヌ2位

世界チャンピオンのジュリアン・アラフィリップの派遣を見送ったフランスがエースとしての走りを期待する若手選手。2020ツール・ド・フランスでは山岳賞で15日間首位を守った。

男子/MEN

**サイモン・イェーツ**  
Simon Yates



①1992年8月7日  
②172cm・58kg  
③2018ブエルタ・ア・エスパーニャ総合優勝、ジロ・デ・イタリア区間通算4勝、ツール・ド・フランス区間通算2勝、ブエルタ・ア・エスパーニャ区間通算2勝

双子の弟アダムとともに東京2020大会代表に。ツール・ド・フランスでアダムは2016年、サイモンは2017年に新人賞受賞。山岳に強い選手で、英国のエースであるトーマスをアシストする。

**テオ・ゲイガンハート**  
Tao Geoghegan Hart



①1995年3月30日  
②183cm・65kg  
③2020ジロ・デ・イタリア総合優勝、2020ジロ・デ・イタリア区間2勝、2019ツアー・オブ・ジアルプ区間2勝、2021ツール・ド・フランス出場

2020ジロ・デ・イタリアではアシスト役として出場したが、エースのリタイアで自由に走る機会を得て山岳ステージで2勝。最終日に逆転してメジャー初タイトルを獲得した。

**ローハン・デニス**  
Rohan Dennis



①1990年5月28日  
②182cm・72kg  
③2018・2019世界選手権個人タイムトライアル2連覇、2015ツアー・ダウンアンダー総合優勝、2015ツール・ド・フランス区間1勝

個人タイムトライアルを得意とし、3大ステージレースすべてで区間勝利している。1時間にどれだけの距離を走れるかを計測するアワーレコードでも一時世界記録を持っていた。

**グレッグ・ファンアヴェルマート**  
Greg Van Avermaet



①1985年5月17日  
②181cm・74kg  
③2016リオオリンピック男子ロード優勝、2016・2019グランプリ・シクリスト・ド・モンレアル優勝、2017パリ〜ルーベ優勝、ツール・ド・フランス区間通算2勝

2016リオオリンピック男子ロードの金メダリスト。その象徴としてジャージや機材の一部にゴールドカラーをあしらって走る。ワンデーレースを得意とし、ゴール勝負で経験値を發揮する。

**レムコ・エヴェネプール**  
Remco Evenepoel



①2000年1月25日  
②171cm・60kg  
③2018世界選手権ジュニアロード・ジュニア個人タイムトライアル優勝、2019世界選手権個人タイムトライアル2位、2020ツール・ド・ボーランド総合優勝

サッカーではU17ベルギー代表。ロードに転向し、ジュニア時代の2018年にロードとタイムトライアルで世界選手権二冠。ところが2020年に大落車で負傷し、必死のリハビリで再起をかける。

**アレハンドロ・バルベルデ**  
Alejandro Valverde



①1980年4月25日  
②177cm・61kg  
③2018世界選手権ロード優勝、2009ブエルタ・ア・エスパーニャ総合優勝、ブエルタ・ア・エスパーニャ区間通算12勝・ポイント賞4回受賞

41歳になるがツール・ド・フランスで常に存在感を示す。2018年には世界チャンピオンに。世界ランキング1位の座にも長年君臨した。東京2020大会はその集大成として金メダルを目指す。

**ヴィンチェンツォ・ニバリ**  
Vincenzo Nibali



①1984年11月14日  
②181cm・65kg  
③2010ブエルタ・ア・エスパーニャ総合優勝、2013・2016ジロ・デ・イタリア総合優勝、2014ツール・ド・フランス総合優勝

3大ステージレースのすべてで総合優勝しているイタリアのエース。激しい上り坂も苦にしないタイプで、過酷な東京2020大会のロードコースは得意とするところ。ベテランらしい走りも定評。

**ローソン・クラドック**  
Lawson Craddock



①1992年2月20日  
②178cm・69kg  
③2021アメリカ選手権個人タイムトライアル優勝、2019世界選手権個人タイムトライアル6位、2014ツアー・オブ・カリフォルニア総合3位

2018ツール・ド・フランスの初日に落車骨折し、最下位ながら23日間を走りきって完走。2021年にアメリカ選手権の個人タイムトライアルでプロ初勝利を挙げ、オリンピック代表に起用された。

**タデイ・ポガチャル**  
Tadej Pogacar



①1998年9月21日  
②176cm・66kg  
③2020ツール・ド・フランス総合優勝・区間3勝・山岳賞・新人賞、2021ティレーノ〜アドリアティコ総合優勝、2021リエージュ〜バスターニュ〜リエージュ優勝

2020ツール・ド・フランスで最終日前日の個人タイムトライアルで首位に立ち、21歳で総合優勝を勝ち取った。上り坂から個人タイムトライアルまで実力を發揮するオールラウンダー。

**ヤコブ・フルサン**  
Jakob Fuglsang



①1985年3月22日  
②181cm・65kg  
③2017・2019クリテリウム・デュ・ドーフィネ総合優勝、2019リエージュ〜バスターニュ〜リエージュ優勝、2020イル・ロンバルディア優勝

2016リオオリンピック男子ロードの銀メダリスト。2008北京オリンピックはMTB競技に出場し、翌年にロード転向。ワンデーレースに強く、厳しい上りが待ち構える東京2020大会のコースは得意とするところ。

**ミハウ・クワチアコフスキ**  
Michal Kwiatkowski



①1990年6月2日  
②176cm・68kg  
③2014世界選手権ロード優勝、2017ミラノ〜サンレモ優勝、2018ティレーノ〜アドリアティコ総合優勝、2020ツール・ド・フランス区間1勝

かつての世界タイトルの肩書きを持ちながらツール・ド・フランスでは総合力のあるエースを頼もしく支えるアシスト役を担う。中規模のステージレースでは勝てる実力選手。

**マルク・ヒルシ**  
Marc Hirschi



①1998年8月24日  
②174cm・61kg  
③2018世界選手権ロードU23優勝、2020フレッシュ・ワロンヌ優勝、2020世界選手権ロード3位、2020ツール・ド・フランス区間1勝

2020ツール・ド・フランスでは連日のように積極的なアタックを連発し、ステージ1勝を飾るとともに、大会を通しての敢闘賞を獲得。世界選手権でもベテラン勢を相手に3位に食い込む。

**リゴベルト・ウラン**  
Rigoberto Uran



①1987年1月26日  
②173cm・63kg  
③2012ロンドンオリンピック2位、2015グランプリ・シクリスト・ド・ケベック優勝、2017ツール・ド・フランス総合2位・区間1勝、ジロ・デ・イタリア区間通算2勝

ロンドンオリンピックの銀メダリスト。落車による大ケガで一時は引退も考えたが、ツール・ド・フランスでの総合優勝と東京2020大会での金メダルを目指して復帰。厳しい上り坂を得意とする。

**リチャル・カラパス**  
Richard Carapaz



①1993年5月29日  
②170cm・62kg  
③2019ジロ・デ・イタリア総合優勝、ジロ・デ・イタリア区間通算3勝、2021ツール・ド・スイス総合優勝、2020ブエルタ・ア・エスパーニャ総合2位

小柄ながら過酷な山岳を得意とする。ツール・ド・フランスなどのメジャーステージレースではエースの一角を担うとともに、展開によってはチームメイトを上り坂でサポートする。

**新城幸也**  
Yukiya Arashiro



①1984年9月22日  
②170cm・64kg  
③2007・2013全日本選手権ロード優勝、2011アジア選手権ロード優勝、2012ツール・デュ・リムザン総合優勝、2018ツール・ド・台湾総合優勝

3度目のオリンピック代表。ツール・ド・フランス7回、ジロ・デ・イタリア4回、ブエルタ・ア・エスパーニャ3回の出場で全完走。ツール・ド・フランスでは2度の敢闘賞も獲得している。

**増田成幸**  
Nariyuki Masuda



①1983年10月23日  
②176cm・61kg  
③2019全日本選手権個人タイムトライアル優勝、2021ツアー・オブ・ジャパン総合優勝・区間1勝・山岳賞、2012全日本選手権ロード2位

バセドウ病や複数回の骨折を克服してレース復帰。日本での活躍が際立つが、欧州トップチームへの所属実績もある。大学生時代に樹立した人力飛行機日本記録はまだまだ破られていない。

女子/WOMEN

**アンナ・ファンデルブレッヘン**  
Anna van der Breggen



①1990年4月18日  
②167cm・56kg  
③2018・2020世界選手権ロード優勝、2020世界選手権個人タイムトライアル優勝、2016リオオリンピック優勝、ラ・フレーシュ・ワロンヌ通算7勝

リオオリンピックの金メダリストで、ロードレースとタイムトライアルのダブルタイトルを持つ世界チャンピオン。自転車強豪国オランダはアシスト陣も強く、東京2020大会では大本命となる。

**エリザベス・ダイグナン**  
Elizabeth Deignan



①1988年12月18日  
②168cm・57kg  
③2015世界選手権ロード優勝、2020ラクルス byル・ツール・ド・フランス優勝、2020リエージュ〜バスターニュ〜リエージュ優勝

トラック競技から転向。自国開催の2012ロンドンオリンピックでは個人ロードで銀メダル。2015年には世界チャンピオンになった。娘を持つ母親選手だが、現在もトップクラスに君臨。

**與那嶺恵理**  
Eri Yonamine



①1991年4月25日  
②160cm・51kg  
③全日本選手権ロード5回優勝・個人タイムトライアル6回優勝、2020世界選手権ロード21位、2019ストラータ・ピアンケ13位

硬式テニスから転向し、日本女子自転車界の頂点に長く君臨する。2016リオオリンピックではロードとタイムトライアルの2種目に出場。東京2020大会でもこの2種目に参戦する。

**金子広美**  
Hiromi Kaneko



①1980年9月9日  
②170cm・50kg  
③2013・2018・2019全日本選手権ロード2位、2012・2015・2017全日本選手権ロード3位、2015全日本選手権タイムトライアル3位

趣味として自転車のヒルクライム大会に挑戦してきた主婦がオリンピック代表に。上り坂を得意とするタイプで、オリンピックは初出場ながら日本代表として国際大会での経験は多い。